

2018

3

No.854

(平成30年 3 月 15日発行)

みんなの笑顔、発信オーライ！

広報

阿久根

市長が示す「躍動の年」
阿久根市の平成30年度施政方針

目次

- 02P 阿久根市の平成30年度施政方針
- 06P 阿久根市政ニュース
- 10P 市役所からのお知らせ
- 13P アクネの元気者
- 14P まちの話題 みんなのアルバム
- 18P 鶴翔News
- 19P 阿久根警察署からのお知らせ
- 20P 暮らしの情報
- 22P うぶごえ・おくやみなど
- 24P イベントのお知らせ

市長が示す 「躍動の年」

予算編成

① これまでの事業内容を大胆に見直し、真に効果の期待できる取り組みを推進し、着実に成果を伴いながら「躍動の年」となることを目指し編成。

市民交流センター

① 本年8月の完成を目指して現在整備中。

② 本体施設完成後は、プレオープンとして運営を開始し、開館を広く市内外に周知して利用促進につなげるとともに、施設の良好な管理に努めながら各種事業に取り組む。

旧国民宿舎

① 市の公募に対し、2事業者から応募。

② 今後それぞれの事業提案を受け事業者の選定を行い、宿泊施設の整備に向け、取り組む。

施政方針

3月定例会市議会で、西平良将市長は平成30年度の施政方針を表明。

就任して7年。これまでの取り組みが一つ一つ実を結んでいることを実感して、「笑顔と夢のまち」実現に向けた「躍動の年」と位置付けました。

本年度、阿久根市が取り組む施策などをお伝えします。

※掲載している施政方針は、要約しています。原文は市ホームページでご覧になれます。

阿久根市 市長のプロフィール

検索



旧阿久根高校跡地

① 旧国民宿舎の跡地活用との整合を図りながら、地域の振興に資する活用について構想を描く。

新たな「道の駅」

① 南九州西回り自動車道大川インターチェンジ（仮称）付近に、「サンセット牛之浜景勝地」道の駅としての整備を目指して、引き続き、国・県との協議を重ねながら課題を整理し、基本計画の策定を進める。

国際交流

① 台湾台南市善化区において友好交流協定を締結する予定。
② 両都市の発展を願い、産業観光、教育などの各分野で積極的な交流を目指す。

地方創生

① 「笑顔あふれる阿久根市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン及び総合戦略」に基づき、取り組みを進めており、引き続き、効果的な事業実施に努める。

② 総合戦略の中の重点政策である再生可能エネルギーの活用について、B & G温水プールへ木質バイオマスボイラーを

導入するなど事業実施に取り組む。

③ 映画「RAILWAYS」シリーズ最新作「かぞくいろ」が、本年中に全国公開の予定。映像を通じて、本市の景色・風景を全国にPRする絶好の機会であり、この機を逃さずに、市の魅力をさらにPRし、交流人口の増加につなげていく。

市長と語る会

① 現在、各地区で開催中。
② 本年中に市内全域での開催を予定し、市政への多くのご意見やご要望をいただき、施策に生かしていく。

職員などの給与

① 昨年度に引き続き、市長が10%、副市長が8%、教育長が7%、それぞれの給料を削減する。
② 一般職員も、引き続き、1%から5%まで、平均で約3%となる給料減額を継続する。

阿久根川内道路

① 南九州西回り自動車道阿久根く西目インターチェンジ（仮称）間では用地取得などを進める。
② 西目く大川インターチェンジ

台湾台南市善化区と協定が締結されれば、両市の産業、観光、教育などの分野で発展が期待されます。



(仮称)間では調査設計業務を引き続き行う。

肥薩おれんじ鉄道

① 今回映画の舞台となったことや明治維新150周年を契機として、にぎわい交流館阿久根駅周辺の環境整備を促進するなど、引き続き支援・連携する。

交通

① 乗合タクシーを、田代、鶴川内、山下の各地区で新たに運行する。

② グループタクシーは形態を改め、特に支援が必要な方を対象に、日常生活における移動を支援する「生活支援型タクシー利用促進事業」として実施する。

阿久根市の平成30年度

福祉

- ① 子どもに係る医療費の助成の対象年齢を18歳まで引き上げ、支援の充実を図る。
- ② 平成30年度からスタートする「阿久根市障がい者計画」および「第5期障がい福祉計画」、「第1期障がい児福祉計画」に基づき、基本理念である「障がい者の自立と、共に生き支えあうまちづくり」に向けた障がい福祉施策を総合的かつ計画的に進める。
- ③ これまでに引き続き、県が進める「高齢者元気度アップ地域包括ケア推進事業」などに取り組む。

- ④ 「阿久根市第7期高齢者保健福祉計画」に沿って、健康づくりの充実、生きがいづくりを推進する。
- ⑤ 平成29年度から始まった新しい「介護予防・日常生活支援総合事業」について、本市の実情に応じたサービス体制づくりを生活支援コーディネーターの活動や地域ケア会議を通じて検討する。
- ⑥ 認知症初期集中支援チームおよび認知症地域支援推進員を配置し、認知症への支援体制の充実・強化を図る。
- ⑦ 「生活困窮者自立支援制度」を活用した包括的な支援として、新たに、生活困窮世帯の子どもたちを対象とする「学習支援事業」を実施する。
- ⑧ 特定健診や長寿健診その他各種健診の受診率向上を図るとともに、糖尿病や慢性腎臓病などの重症化予防の取り組みに努める。
- ⑨ 県の自殺対策計画の策定状況を踏まえ、地域の実情に応じた、誰もが「生きることの包括的な支援」を受けられることができる体制づくりを進める。
- ⑩ 妊娠から子育て期にわたって切れ目のない支援を実施でき

市民の健康づくり

国民健康保険

- ① 平成30年度から財政運営の責任主体が市町村から都道府県へ移行することとなり、県により統一的な国民健康保険の運営方針が定められた。
- ② この中で、市町村に対しては、一層の効率的な事業運営が求められており、持続的で安定的な国保運営のため、財政の健全化に向け計画的に取り組む。

大川診療所

- ① 地域医療に係る地域住民のニーズなどを踏まえながら、併せて、医療関係者のご協力

環境衛生

- ① 「生ごみ堆肥化事業」の充実を図り、一層のごみ減量化と資源の循環を図る。
- ② 海岸線の環境を守るため「海岸漂着物等地域対策推進事業」を継続する。
- ③ 小型合併処理浄化槽の整備などを通じて、公共用水域の保全と生活環境の向上を図る。
- ④ 現在、北薩広域行政事務組合が進めているごみ焼却処分場の整備について、平成30年度からごみ焼却施設本体の建設工事に着手する予定であり、組合と連携を図り着実な事業推進に努める。

笑顔あふれる夢のまちづくりに向けた

歳出予算の6つの重点項目

- 共生のための「つながり」の支援
集落支援員の配置や子どもの学習支援
- 産業振興、地域活性化による「にぎわい」の創出
映画「かぞくいろ」などにあわせたPR
- 地域資源や地域文化の「育み」の充実
市民交流センター開館に向けた準備
- 共助のための子育ての環境の整備、健康の増進など
子ども医療費の助成対象を拡充
- 「その先へ」のための公共インフラなどの整備
公共施設の長寿命化対策
- 行政改革の推進や人材の活用など
職員給与などの独自削減、人材育成

農業

- ①「県営中山間地域総合整備事業阿久根南部地区」をはじめ各地域の要望について県と連絡調整を行いながら、より有利な事業を活用して更に農業生産基盤の整備を図る。
- ②「多面的機能支払交付金」や「中山間地域等直接支払制度」などを活用して、水路・農道などの施設の補修・更新を支援する。
- ③「農地中間管理事業」などを活用した担い手への農地の集積などを行う。
- ④平成28年度から実施している農業の魅力や技術を伝えることを目的とした宮農講座を充実する。
- ⑤「紅甘夏」、「大将季」、「ボンタン」の産地化の拡充・保全ブランド化の推進を図るため、苗木購入に対する補助を継続していく。
- ⑥青壮年世代を対象にした新規就農者への支援を継続して担い手の確保を図る。
- ⑦「食のまち阿久根」ブランド力強化のための「バーベキュー大会」を実施し、「食のまち 阿久根」の「うまい」を市内外に発信していく。
- ⑧鳥インフルエンザなど、深刻

水産業

- ①漁業体験などによる地域間交流の促進を図る。
- ②漁業後継者への就業支援を継続し、就業者の確保を図る。
- ③水産物付加価値向上対策として、新商品開発、商談会出席への支援や高度衛生対応型市場による「安心・安全な水産物」の情報発信など水産生産物の価格向上を図る取り組みを進める。
- ④地域経済の活性化のため「あくね応援寄附金特産品返礼事業」での返礼品の拡充を図る。
- ⑤鶴翔高校の商品開発支援を継続し、地域産品の活用による地元企業、生産者との連携を深めていく。

商工業

- ①地域経済の活性化のため「あくね応援寄附金特産品返礼事業」での返礼品の拡充を図る。
- ②鶴翔高校の商品開発支援を継続し、地域産品の活用による地元企業、生産者との連携を深めていく。



寺島宗則旧家（＝脇本）。観光客が過ごしやすいように周辺を整備する。

観光

- ①明治維新150周年の節目に当たり、本市の歴史資源を活用した取り組みを進める。
- ②映画の舞台となったことなどでこの地域が全国的に注目される状況を好機として、広く情報発信を行う。

寺島宗則卿関連

- ①「企業版ふるさと納税」を活用し、明治日本の近代化をけん引した郷土が誇る偉人・寺島宗則卿が幼少期を過ごした築後180年経過の松木弘安（寺島宗則）旧家を補修して保存活用を図る。
- ②訪れる方が当時を体験しながら、ゆっくり過ごせるような旧家周辺の景観整備を行う。

土木

- ①国の交付金を活用した社会資本整備事業では、鵜之浦深田線の道路改良工事と橋りょう修繕工事や橋りょう詳細設計を進める。
 - ②本市の名所として知られる黒之瀬戸沿岸に位置する梶折鼻公園の整備が完了。多くの方々に利用していただけるよう周知に努める。
 - ③南九州西回り自動車道阿久根北インターチェンジ周辺および国道389号を中心とした脇本地区の一部を都市計画区域へ編入し、既存の都市計画区域を道路や河川などの地形地物の境界線に変更する手続きを進める。
 - ④建築形態規制の見直しや都市計画区域の整備などの方針を
- 大川から牛之浜地区に残る薩摩街道出水筋**
- ①当時の面影を残している場所もあり、歴史を感じながら自然の美しさを満喫できるウォーキングコースとして活用を行う。
 - ③併せて寺島宗則卿の生い立ち、足跡などについての普及啓発を行う。

防災

- ①防災意識の向上を図るための取り組みを進めるとともに、地域における防災組織の強化など「安心・安全」に向けた防災体制の整備に努める。
- ②防災行政無線について、デジタル化への整備更新を行い、機能の充実を図る。
- ③原子力防災について、「避難計画」などの周知に努め、この間の訓練での課題を検証し、県および関係機関との連携をさらに密にして計画の実効性を高める。
- ④「危険空家等解体撤去事業」や「民間木造住宅耐震事業」、「がけ地近接等危険住宅移転事業」の推進を図る。
- ⑤「阿久根市公営住宅等長寿命化計画」に基づき、市営住宅の計画的な維持管理を進めていく。
- ⑥「危険空家等解体撤去事業」や「民間木造住宅耐震事業」、「がけ地近接等危険住宅移転事業」の推進を図る。

消防

- ①防災力の一層の強化に向けた消防車両や資機材の計画的な整備・更新を進める。
- ②消防団員の安全確保のための装備の拡充や消防団員幹部へ

「希望」と「夢」をつなぐ「明日」への光が
このまちに明るく降り注ぎ、市民の皆さまお一人一人を
温かく包み込み、まちに「笑顔」があふれるよう、
引き続き取り組みを進化・躍動させていきます。

2月下旬、大川の尻無区にある
證海寺のカワツザクラが満開になり、
見ごろを迎えました。高さ5mほど
の木には、ピンク色の花が枝いっば
いに咲き、日中は多くのメジロが蜜
を求めて飛び交っていました。

また、日が暮れるとライトアップ
され、闇の中にふわりと浮かび上
がったサクラは、訪れる人を魅了し
ました。【表紙】

教育

- ① 総合教育会議を通して教育委員会との連携を密にしながら、取り組みを進める。
- ② 学校の統廃合について、学校規模適正化協議会での協議を進めるとともに、保護者や地域の方々と意見交換を行いながら、児童生徒の教育環境や学校の在り方について検討する。
- ③ 教育訓練の充実に努める。
消防署と連携しながら、応急手当ての普及啓発を行い、救命率の向上に取り組む。
- ④ 消防組合において、高度で安定した救命処置を実施し、市民の「安心・安全」を確保する。

生涯学習

- ③ 学校施設については、老朽化した施設の改善に努める。
- ④ 「特別の教科 道徳」や各教科における教職員の授業力向上、道徳的実践力を培う体験活動や地域貢献活動、学校行事などの充実を図る。
- ⑤ 「未来をひらく『阿久根っ子』事業」による体験活動の充実や児童・生徒の見守り活動などによる支援を行う。
きめ細かな指導や支援を行う教育支援教員などの配置を行う。
- ① 生涯学習推進体制の機能強化、学習機会の拡充、読書活動の支援、青少年の健全育成など

文化の振興

- を重点施策に掲げ各事業に取り組む。
- ② 市民一人一人が生涯にわたって学び続け、その成果が適切に活用できる活力ある地域づくりに取り組む。
 - ① 新たな文化施設である市民交流センターを拠点として、芸術・文化活動の普及と向上に努め、郷土芸能や文化財の保存・活用を図り、文化の薫り高いまちづくりをさらに推進する。
 - ① 市民の健康増進、体力および競技力の向上を目的とし、関

学校給食

- 係機関との連携を密にして生涯スポーツの推進を図る。
- ② スポーツを通じた交流の拡充のため、各種大会やイベントの開催、合宿の誘致などに取り組む。
 - ③ 2020年、鹿児島県内で行われる第75回国民体育大会で本市ではボクシング競技の開催が決定したことを受け、今後、施設の整備や組織体制づくり、関係者との協議調整など準備に取り組む。
 - ① 「安心・安全で栄養豊かなバランスのとれたおいしい学校給食」を供給することを目標として、食の安全確保と地産

水道

- 食材の活用に取り組む。
- ① 上水道事業について
第6次拡張事業により高機能の施設整備が完了しており、今後は、老朽管の耐震化更新を行い、安定供給体制の強化に努める。
 - ② 簡易水道事業について
・ 平成31年度末までに上水道事業と統合する。
・ 統合計画などに基づき、脇本地区、大川・尻無地区、黒之瀬戸地区の整備が完了し、平成30年度は、中部地区の整備を進める。また、円滑な統合のため、料金体系の一本化に取り組む。



県内9市町で川内原発防災訓練 避難計画の実効性を確認



九

州電力川内原発（薩摩川内市）の重大

事故に備えた原子力防災訓練を2月3日、原発から半径30⁺圈内9市町で行いました。

薩摩半島西方沖で発生した最大震度7の地震により、川内原発の非常用電源が壊れて炉心が損傷し、放射性物質が外部に漏れ出たとの想定で訓練が行われました。

市は市役所内に対策本部を設置し、県や他自治体とテレビ会議で被害状況や対応を確認。一方で、新町区に住んでいる市民は、ひとまず屋内退

避、そして市保健センターで安定ヨウ素剤を受け取った後、バスに乗り込んで出水市で放射線を除染するスクリーニングを行い、熊本県津奈木町へ避難する訓練を行いました。津奈木町のつなぎ文化センターでは県による原発に関する説明会も行われ、参加者は耳を傾けていました。

今回の訓練の結果を受けて、より実効性の高い避難計画とするため、市では県や関係機関と連携しながら、今後も計画の見直しを行っていきます。

今回の阿久根市での主な避難訓練経路



30km 緊急時防護措置準備区域 (UPZ)

市と(有)マルケイ工業が 企業立地協定締結



(左から) 五田嘉博鹿児島県商工労働水産部次長、
東園彰(有)マルケイ工業代表取締役社長、岩崎啓介
(有)マルケイ工業会長、西平良将市長

本 市と(有)マルケイ工業(西目地区、東園彰代表取締役社長)が2月5日、企業立地協定を結びました。東園社長は「市と企業の発展のために頑張りたい」と抱負を語られました。

同社は昭和54年に設立され、切削工具関連

を中心に事業を展開しており、生産能力の増強と品質向上を目的として、山下地区に新工場増設を計画。本格的な稼働を今年5月、新たな雇用者を11人採用することを見込んでいます。

協定式で西平良将市長は「同社はこれまで市に対して多大なご支援とご協力をいただいております。今後ますますの企業発展を祈っております」とあいさつしました。

産官学金連携事業 鹿児島国際大生が研究報告

鹿児島国際大学経済学部の菊地裕幸教授のゼミ生22人による阿久根駅前の空き店舗を利用した実証店舗「チャレンジショップ輪『りん』」の事業研究報告会が2月28日、にぎわい交流館阿久根駅で開かれました。



(左) チャレンジショップ
研究事業報告書
(右) 学生が作成したグル
メマップ

2 014年に阿久根市、鹿児島国際大学、鹿児島相互信用金庫が取り組む産官学金連携事業の一環で、チャレンジショップは昨年9月から今年1月までの土日限定で約5カ月間営業。学生たちが主体となつて、地域の名産品や肥薩おれんじ鉄道沿線自治体の菓子類や水産加工品などを販売して、地域のにぎわいを創出する試みを行いました。

報告会では、営業実績や通常営業以外にワークショップや時期限定イベント、市内の飲食店や商店街、肥薩おれんじ鉄道と連携したイベント開催の提言などが発表されました。ゼミ長で3年の野元寛太さんは「市内外から多くの利用客があり、にぎわい創出に一定の効果があったと思う。一方で課題も見えた。これからの阿久根のために今回の取り組みの成果が役に立てばうれしい」と振り返りました。

西平良将市長は「阿久根にとつて必要なことが網羅された報告だった。提言も素晴らしく、これからのまちづくりに生かしていきたい」と述べました。

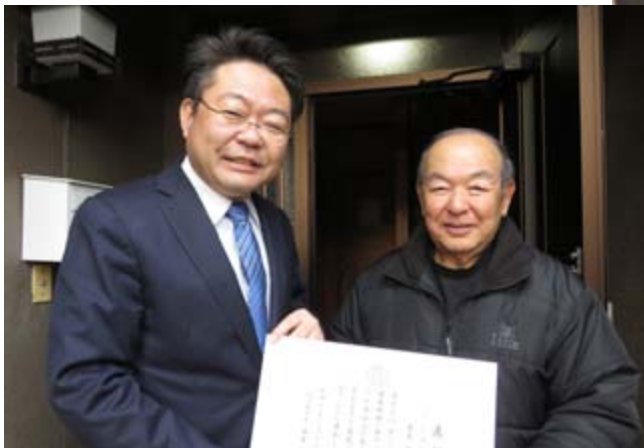


よい歯の高齢者を表彰 8020達成者9人・7024達成者26人

8020 達成者のご自宅に西平良将市長が訪れ、表彰状を贈りました。

(右) 山平鈴子さん宅 (永田上)

(下) 木原榮次さん宅 (大尾)



おめでとうございます

8020 達成者 ※敬称略

赤瀬川 金義 (中村)	木原 榮次 (大尾)
木原 英雄 (尻無)	坂上 純憲 (遠矢)
下澤 喜久雄 (古里)	長谷川 幸子 (寺山)
畑添 チミ子 (桐野上)	牧野 勲子 (浜)
山平 鈴子 (永田上)	

7024 達成者 ※敬称略

石澤 八重 (脇本浜)	大石 才二 (梅)
大河 江智子 (大丸)	神之田 良治 (牧内)
川畑 次美 (段)	京田 まさえ (瀬之浦上)
小園 卓 (山下馬場)	佐潟 治憲 (潟)
新町 成昭 (古里)	寺地 登喜子 (尻無)
出口 和代 (中村)	中島 和義 (折口東)
新穂 輝子 (瀬之浦下)	日當瀬 照夫 (段)
牟田 清美 (牟田)	

※達成者のうち同意があった方のみ掲載しています。

市 では、平成29年度に協力歯科医院において20・30・40・50・60・70・80歳(平成30年3月31日現在)の方を対象に歯周病検診を実施しました。

その中で、80歳で健康な歯が20本以上ある方(8020達成者)が9人、70歳で健康な歯が24本以上ある方(7024達成者)が26人いました。その方々に対し、市から表彰状を贈りました。

歯の健康の秘訣について

8020 達成者・赤瀬川金義さんにインタビュー



Q 1. 歯磨きは1日何回ですか？

1日2回、朝と夜みがきます。

1回の歯みがきに10分かかります。

Q 2. 歯の健康を保つために心がけていることは？

カルシウムを摂取することと、食べものは好き嫌いなく食べることです。奥さんの料理は残さず全部食べます。

Q 3. 阿久根の子どもたちへのメッセージを！

ごはんは、何でも好き嫌いなく全部食べましょう！

一般財団法人
自治総合セ
ンターの宝くじ
社会貢献広報事
業の助成を受け
て、大下自治会に
公民館およびコ
ミュニティ活動
備品が、大丸町
通り商店街にL E
D街路灯が、そ
れぞれ整備され
ました。

宝くじの助成金を活用



◆大下自治会に公民館とコミュニティ活動備品を整備

◆大丸町通り商店街にL E D街路灯を整備

◆大下自治会に整備された公民館



大下自治会では、3月4日に落成式が行われ、住民の方々は完成を祝いました。区長の寺下文雄さんは「新しい公民館は、災害時の避難所としての機能もあり、区民が安心して利用できます。積極的に活用し、充実した地域活動を行っていききたい」と話されました。

◆大丸町通り商店街に整備されたL E D街路灯



大丸町通り商店街に、L E D（発光ダイオード）の街路灯を整備しました。

照明度や美観などによるイメージアップと集客力の向上が期待されます。

- 1日 NTT技術史料館などへ松木弘安（寺島宗則）関連事業などの要望活動（東京都）
- 3日 県原子力防災訓練（市内・津奈木町）
- 5日 (有)マルケイ工業立地協定式（市役所）
鹿児島いずみ農業協同組合農政協議会（出水市）
- 6日 第4回原子力安全対策連絡協議会（鹿児島市）
国保運営協議会（市役所）
- 7日 第2回日本赤十字社鹿児島県支部評議員会（鹿児島市）
- 8日 北薩広域行政事務組合理事会（出水市）
山形屋阿久根物産展でトップセールス（鹿児島市）
第3回県市長会定例会（鹿児島市）
- 13日 再生可能エネルギー事業検討委員会（市役所）
中部学院大学合宿歓迎会（市内）
市長と語る会（川畑中区）
- 14日 中部学院大学歓迎セレモニー（市内）
交通安全対策会議（市役所）
市長と語る会（尾原区、米次区）
- 15日 防災会議（市役所）
大丸町商人恵比寿祭（市内）
- 19日 消防人命救助功労者表彰（市役所）
- 20日 南九州西回り自動車道「出水～阿久根間」建設促進協力会会計監査（市役所）
平成30年度当初予算記者発表（市役所）
市長と語る会（尾崎区）
- 21日 市長と語る会（永田上区、永田下区、牟田区）
- 22日 市長と語る会（佐瀨区）
- 23日 本町商人蛭子祭（市内）
- 24日 島原・天草・長島架橋構想及び九州西岸軸構想推進地域間交流・連携事業「三県少年サッカー大会」（市内）
- 28日 鹿児島国際大学「チャレンジショップ輪」事業反省会（市内）
みどこい祭り実行委員会（市役所）



市長と語る会

市長の 主な動き

2月



阿久根市長
西平良将
にしひら よしまさ

西 平良将市長は、市民の皆さまとの「対話」と「協働」を軸に、より多くの方が笑顔になるよう日々努めています。
2月の主な活動は次のとおりです。

固定資産の縦覧・閲覧を開始します。

問 税務課 固定資産税係 ☎0996-73-1204

■土地（家屋）価格等縦覧帳簿の縦覧

◆期間 4月2日（月）～5月1日（火）

8:30～17:15

※ただし、土日・祝日を除きます。

◆場所

税務課 固定資産税係

◆縦覧できる範囲

固定資産税の納税者が、本人の資産の評価が適正かどうか確認できるように「土地価格等縦覧帳簿」、「家屋価格等縦覧帳簿」により類似する土地・家屋の評価額と比較できます。

- ・土地価格等縦覧帳簿の記載事項
所在、地番、地目、地積、評価額
- ・家屋価格等縦覧帳簿の記載事項
所在、家屋番号、種類、構造、床面積、評価額

※個人情報保護のため、納税義務者名、登記名義人は記載していません。

※縦覧できる期間はこの期間のみで、手数料は無料です。

■固定資産課税台帳の閲覧

固定資産税の納税義務者は、本人の「課税台帳」を閲覧できます。また、借地人や借家人は、その対象部分のみ閲覧できます。

なお、**閲覧は縦覧期間中にかかわらずいつでも可能**で、期間中は無料ですが、期間外は手数料が必要です。

※縦覧・閲覧に際してのお願い

縦覧などでお越しの際は、本人確認が必要となります。印かんとお手持ちの納税通知書、課税明細書（平成30年度納税通知書と課税明細書は4月中旬に送付予定）または、マイナンバー（通知または個人番号）カード、運転免許証などを持参してください。

なお、代理人が閲覧される場合は、委任状および代理人の本人確認ができるマイナンバー（通知または個人番号）カード、運転免許証などが必要です。

市役所からの お知らせ

Notification from Akune City Hall

市が行う制度や行事などをお知らせします。ご不明なことがあれば、お問い合わせください。

軽自動車などの移転登録・抹消 手続きは確実に！



軽自動車税は、毎年4月1日時点の所有者（割賦販売の場合は買主の使用人）に納めていただく税金です。

軽自動車などを譲った、下取りに出した、廃車をしたなどの場合でも、**移転登録や抹消登録が済んでいなければ、元の所有者に納めていただくこととなります。**

手続きがまだお済みでない方は、3月30日（金）までに必要な手続きを済ませてください。

なお、軽自動車税の納期限は5月31日（木）です。5月中旬に納税通知書を送付します。

※軽自動車などの紛失や解体などにより正規の手続きが行えない場合は市税務課にご相談ください。

※移転登録や抹消登録に関する問い合わせ先

▶125cc以下の原動機付自転車、トラクターなどの
農耕作業車 市税務課 課税係 ☎0996-73-1203

▶軽自動車

軽自動車検査協会鹿児島事務所 ☎050-3816-1761

▶125ccを超える二輪車

鹿児島運輸支局 ☎050-5540-2089

ベンチを市民会館に設置しました。

問 生涯学習課 ☎0996-72-1051

平成30年新成人の皆さまから市に記念品として贈られたベンチ1台が、市民会館に設置されました。

ありがとうございました。



有効に活用していきます。

休日窓口開庁を実施します。

問 市民環境課 住民年金係 ☎0996-73-1218



異動の多い**3月31日(土)、4月1日(日)**(いずれも**8:30から17:15まで**)に、転入・転出・転居に関する届け出を受け付けます。

それに伴い、税務課や福祉課、水道課、学校教育課など関係する各種業務も行います。

ただし、届け出の内容によっては、後日来庁していただく場合がありますので、ご了承ください。

※手続きには、印かんや本人を証明するもの(運転免許証など)、マイナンバーカード(お持ちの方)または通知カード(転入・転居の方)が必要です。

マイナンバーカード・マイナンバー通知カードの受け取りはお済みですか

マイナンバーカードの交付も上記日程で行います。



ハガキ(個人番号カード交付通知書兼照会書)が届いた方は、必要書類を持参の上、市民環境課窓口でお受け取りください。また、マイナンバー通知カードの受け取りがお済みでない方も受け取りができます。

※4月は、第2日曜日(4月8日)に開庁しないため、ご注意ください。

平成30年4月1日から

入院時の食費の負担額が変わり、調理費の負担が改定されます。

問 健康増進課 国保係 ☎0996-73-1224

入院時の食事代については、健康保険法などの規定に基づき、これまでの食材費相当額に加え、調理費相当額を段階的にご負担いただいているところです。

平成30年4月1日から表のとおり改定されます。

ただし、住民税非課税世帯の方や、指定難病、小児慢性特定疾病の患者の方などの負担額は据え置かれます。



【入院時1食当たりの負担額】

区分		平成30年 3月31日まで	平成30年 4月1日から
①	一般の方	360円	460円
②	住民税非課税の世帯に属する方(下記③を除く。)	210円	負担額の引き上げは行いません。
③	上記②のうち、所得が一定基準に満たない方など	100円	負担額の引き上げは行いません。

※②、③に該当する方は加入されている医療保険の保険者が発行する減額認定証を、被保険者証などに添えて医療機関の窓口に提出してください。

負担額が上表中の金額に減額または据え置かれます。

平成30年4月1日から

違反対象物の公表制度のお知らせ

問 阿久根消防署 ☎0996-72-0119

市民の皆さんが、建物を安心して利用していただくために**重大な消防法令違反のある建物を阿久根地区消防組合のホームページで公表する制度**です。

なお、公表までの流れは、①消防署の立入検査で違反を発見、②関係者へ違反を通知、③阿久根地区消防組合ホームページで違反を公表(14日を経過しても違反が認められる場合)となります。



【公表の対象となる建物】

飲食店、店舗、ホテル、病院、福祉施設など不特定多数の人が利用する「特定防火対象物」として指定されている建物です。

【公表の対象となる違反の内容】

消防法で設置が義務付けられている消防用設備(屋内消火栓設備・スプリンクラー設備・自動火災報知設備)が一切設置されていない建物です。『**重大な消防法令違反**』

【公表する内容】

- ①建物の名称 ②建物の所在地 ③違反の内容
- ④公表を開始した日



2月の生ごみ収集量

83,719 kg (前月比-7.2%)

不要になった携帯電話・スマートフォンをお寄せください

2020年に東京で開催されるオリンピック・パラリンピック競技大会の入賞メダルに、不要になった小型家電に含まれるリサイクル材が活用されることになりました。

東京2020組織委員会が主催するこの取り組みに、全国の自治体が、小型家電の回収で協力することになり、本市も今回のプロジェクトを市民のリサイクルに対する関心、意識を高める契機ととらえ、資源のリサイクルを一層推進するため、このプロジェクトに賛同して協力することになりました。

市では2017年9月からこのプロジェクトに参加・協力をしており、現在約7.5kgの不要になった携帯電話・スマートフォンが集まりました。

市役所1階市民相談室前に携帯電話・スマートフォン専用の回収ボックスを設置していますので、ご家庭でいらなくなった携帯電話などありましたら、本プロジェクトへの協力をお願いします。



【対象家電】携帯電話・スマートフォンの本体のみ
【注意点】取り外し可能なバッテリーやストラップは回収できません。
【回収箱】市役所1階市民相談室前

不審な電話は
相手にしては
ダメです！



県内において、消費生活センターなどの職員と名乗り、消費者宅に電話を掛け、お金をだましとる「うそ電話詐欺」の相談が報告され被害も発生しています。
消費生活センターなどは、相談をしたことのない方に電話をすることはありません。
消費生活センターなどと称し、「契約を取り消してあげる」、「あなたの個人情報漏れている」などといった不審な電話がかかってきたら、相手にせず、すぐに電話を切ってください。公的機関を名乗る不審な電話に注意しましょう。

【第45回】消費生活コーナー

消費生活センターなどをかたる詐欺

困った時はご相談を！
阿久根市消費生活センター
(商工観光課内)
☎0996-73-1211(内線1112)

- 主な手口としては、
- ①「県消費生活センター」や「消費生活センター」などの職員と名乗り、「あなたの個人情報漏れており、A社などのリストに載っている。削除しますか。削除しないとトラブルに巻き込まれます」と消費者宅に電話を掛けてきます。
 - ②不安になり削除を依頼すると、「削除するためには、金融機関の口座をきれいにする必要があるので、一度全額引き出す必要がある」と伝え、「手続きは、こちらで行うので職員がキャッシュカードを取りに行きますから渡してください。また、確認のために暗証番号も伝えてください」と言います。
 - ③消費者宅に、職員と名乗る者が訪れ、キャッシュカードを受け取り、暗証番号を聞き出します。
 - ④キャッシュカードと暗証番号を使い、口座から勝手にお金を引き出し、連絡がなくなってしまう。

トラブル解決のため
キャッシュカードをお渡しください





写真提供 八王子中屋ボクシングジム

淵上 誠(ふちがみ まこと)さん 通算戦績 35戦23勝(14KO)12敗

1983年生まれ。脇本出身。アクネ大使。
八王子中屋ボクシングジムに所属し、2004年
6月プロデビュー。第54代日本ミドル級王者。
第43代・44代OPBF東洋太平洋ミドル級王
者。また、2012年5月にはWBA世界ミドル級
タイトルに挑戦。

淵上さんは「前評判で負ける」といわれた試合でも勝ち、東洋太平洋チャンピオンにもなれた。自分を信

じれば夢は叶う」と語り、2020年に開催予定のかごしま国体で阿久根市がボクシング競技会場になっていることについて「阿久根を中心にボクシングが盛り上がってほしい。阿久根の選手たちの活躍も楽しみ」と笑顔で話されました。

引退セレモニーが行われ、リング上でファンの声援にこたえる淵上さん＝東京・後楽園ホール

涙の引退 「最高のボクシング人生だった」

元 東洋太平洋・日本ミドル級王者 淵上誠さん（アクネ大使）
脇本出身

「た くさんの方のおかげで、最高のボクシング人生でした。今後ボクシングに関わりながら過ごしたいです」。

涙を流しながらそう話されるのはアクネ大使でボクシング元東洋太平洋チャンピオンの淵上誠さん（脇本）。

出身、34歳。2月20日に東京・後楽園ホールで淵上さんの引退セレモニーが行われました。

セレモニーは、家族やジム関係者、関東阿久根会をはじめとする大勢のファンなどが見守る中で行われ、記念の写真パネルや花束が

淵上さんは出水工業高校2年の時にボクシングを始め、卒業後に上京

し八王子中屋ジムに入門、2004年の20歳の時にプロボクサーとしてデビュー。「薩摩コング」の異名を持ち、フットワークの軽さを生かして相手の懐にもぐり込み、鋭く重いパンチを繰り出すスタイルで勝利を重ねていきます。2010年10月に日本チャンピオンになり、さらに翌年12月に東洋太平洋チャンピオンに輝きます。

2012年5月、28歳の時にはいよいよ世界タイトルに挑戦。淵上さんの持ち味を出してチャンピオン相手に果敢に攻めるも残念ながら敗戦します。その後、数試合に臨み健闘しますが、ついに2017年12月、自身のフェイสบックで引退を発表しました。通算戦績は35戦23勝（14KO）12敗でした。





沿道から温かい声援 県下一周駅伝大会で出水チーム健闘

薩摩・大隅路を巡る 53 区間 588.1km で、第 65 回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会が 2 月 17 日から 21 日までの 5 日間、県内 12 地区の代表 252 人が熱戦を繰り広げました。

地元選手が集う出水チーム（監督は花田伸行さん）は、ベテランから若手までバランスよくミックスされたチームで大会に臨み、沿道からの温かい声援を受けながら、最後まで懸命の走りを見せました。

大会 2 日目は郷土入りとあって、大川島海水浴場周辺の沿道には阿久根中学校の久保等校長をはじめとする有志が日体大名物の「エッサッサ」で選手たちを後押し。チームは力強い走りを見せ、2 位でゴールしました。

大会 3 日目は前日までの晴天から一転し、冷たい雨に見舞われました。田代地区にある山村開発センター周辺の中継所には田代小学校の児童たちが手作りの横断幕を上げ、びしょぬれになった選手たちに声援を送っていました。

総合順位では 7 位で、花田監督は「選手たちはよく頑張った。次大会では目標を達成できるよう一年間頑張っていきたい」と語られました。



中部学院大硬式野球部が恒例の春季合宿

中部学院大学硬式野球部（岐阜県関市）の皆さん約 130 人が 2 月 13 日から 24 日まで阿久根市で春季合宿をされ、練習に汗を流しました。

合宿は今年で 12 年目。同大は、明治神宮野球大会で 2 年連続 8 強入りしたほか、プロ野球や社会人野球の名門チームなどに選手を輩出している強豪校です。合宿は例年以上に充実した内容で、選手たちの仕上がりも上々とのことでした。

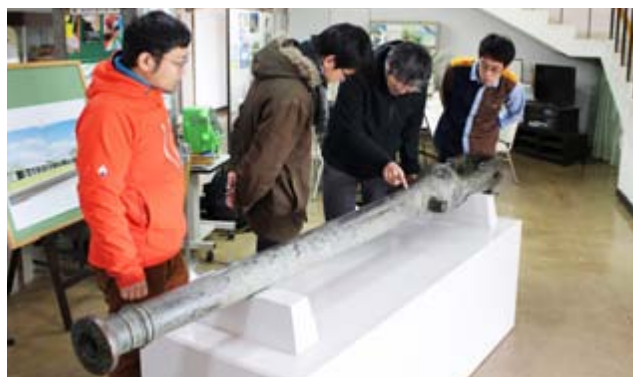
合宿最終日には市内のグローブ製造メーカー・ケイエスケー（株）を見学。主将の高杯翼さんは「とても有意義な合宿となった。日本一を目指して頑張りたい」と抱負を語られました。



別府大学の方々が阿久根を訪れ、 県指定文化財「阿久根砲」を調査

別府大学の 4 人が 2 月 6 日、県指定文化財の「阿久根砲」の学術調査のために市民会館を訪問されました。阿久根砲は、砲身の紋章などにより、ポルトガル製の大砲であることが推定されていますが、鑄造された場所がどこなのかは未だに判明していません。今回の調査では、金属サンプルの採取が行われ、それを分析することで阿久根砲の鑄造場所が特定できるかもしれないとのことでした。

調査を行った上野淳也准教授は「阿久根砲は、日本で唯一残っているヨーロッパ製の子砲式後装砲であり、文化財としても研究対象としても大変興味深く貴重なものです」と話されました。



←グローブ製造工程を真剣な表情で見学する部員たち



ななつ星のおもてなしに感謝 JR九州が阿久根市に盾贈呈

JR九州クルーズトレイン本部の方々が2月15日、阿久根市役所を訪れ、豪華寝台列車「ななつ星 in 九州」の運行期間中に地元住民などが横断幕を掲げるといったおもてなし活動に対して、感謝の意を込めた盾を市に寄贈されました。

ななつ星は2016年4月に肥薩おれんじ鉄道に初乗り入れし、乗降はありませんでしたが、阿久根駅や牛ノ浜駅に停車。その後、熊本地震や九州北部豪雨災害などの影響もあり、ルート変更となり停車していませんでした。同本部の小川聡子次長は「ななつ星を通してできた皆さんとのご縁をこれからも大切にしていきたい」と話されました。



JR九州クルーズトレイン本部次長 小川聡子



職業奉仕賞に大野孝一さん 社会奉仕賞に「花を咲かせ隊」 阿久根ロータリークラブが表彰

阿久根ロータリークラブ（会長は中村健二郎さん）は1月30日、桐野下区で長年にわたって高級デコポン「大将季」や甘夏などの果樹園を営む大野孝一さんに「職業奉仕賞」、脇本地区などの沿道などに花を育てて景観向上を図る「花を咲かせ隊」（代表者は久保フミ子さん）に「社会奉仕賞」を贈りました。

大野さんは「大将季が鹿児島全体に広がってブランドが確立されて、生産農家の所得向上につながってほしいと思う」と話されました。また、久保さんは、「みんなと楽しく活動している。これからも体が動かし、続けていきたい」と話されました。



（左から）原田正美教育長、牛堀純利さん、妻の定子さん、西平良将市長

牛堀純利さん（山下地区在住）が 高齢者叙勲「瑞宝双光章」を受章

内閣府から平成30年1月1日付けで発表された高齢者叙勲の受章者のうち、本市では山下地区在住の牛堀純利さん（88）が瑞宝双光章を受章され、2月13日に阿久根市役所で表彰状が伝達されました。

牛堀さんは、昭和26年に南さつま市立万世中学校で教員としての生活を始め、大川中などを経て、平成2年に長島町立平尾中学校の校長で退職されるまでの39年間、学校教育に尽力されました。

牛堀さんは「受章は大変ありがたいこと。家族や学校関係者などの支えがあってこそで、深く感謝したい」と受章の喜びを話されました。

人命救助した小林正樹さんと平地吉見さんに 感謝状贈呈

脇本海岸でサーフィン中に心肺停止状態になった30代男性の救助に協力された小林正樹さん（宮崎市在住）と平地吉見さん（いちき串木野市在住）に感謝状を贈呈する式が2月19日、阿久根市役所で行われ、平地さんが出席されました。

2人は昨年12月、サーフィン中に沖合約50mの海上で動かなくなっている男性を発見。救急隊が到着するまでの間、協力し合いながら心肺蘇生法などを施しました。男性は回復し、社会復帰しているとのこと。素早い対応をありがとうございました。



西平良将市長から感謝状を受け取る平地さん（左）



カルタをめがけて疾走する子どもたち＝尾崎小学校体育館

チームに分かれて熱戦 尾崎小でジャンボカルタ大会

1月26日、尾崎小学校で郷土ジャンボカルタ大会が行われました。平成4年から始まり、今年で26回目。全校児童6人は2チームに分かれて、体育館内の床一面に並べられたカルタを獲得しようと元気よく走り回りました。また、保護者や卒業生を交えた特別戦もあり、盛り上がりしました。

カルタは縦55cm、横40cmの46枚。「大島のひとみやさしい野生鹿」など阿久根市にまつわる句を先生が読み上げた後、子どもたちは一斉に走り出し、カルタを取ると笑顔で句を読み上げていました。

優勝チームの若松夢月君（5年）は「獲得枚数は目標に届かなかったけど、優勝できてよかったです。来年はもっと頑張りたいです」と喜んでいました。



あいわの里で脇本小児童が 伝統芸能「山田楽」をのびのびと披露

脇本小学校5年生21人が1月27日、障がい者支援施設「あいわの里」を訪問し、伝統芸能「山田楽」を披露しました。毎年訪れており、今年で34回目。児童は寒さに負けず、かねや太鼓を元気よく打ち鳴らし、のびのびと舞いました。

施設利用者の世古宗洋子さんは「今年も子どもたちの演技を見て元気が出た」とうれしそうに話されました。また、大太鼓を演奏した中村花さんは「いい演奏ができました。施設の方々に喜んでもらえてよかったです」と満足げに話しました。

大きなシイタケにな～れ 田代小児童がシイタケコマ打ち体験

クヌギの木にシイタケのコマを打つ体験学習が1月31日、田代小学校で行われました。市が行う「未来をひらく『阿久根っ子』事業」の一環で、2年に一度実施されます。

児童14人は県職員の中島雄二さんや田代小学校学校応援団の芝越博美さん、永原優さん、中野秀明さんの3人から指導を受け、電動ドリルを使って木に等間隔で穴を空けた後、コマを金づちで打ち付けました。打った木は校内の日陰に置かれ、生育したシイタケは地域内の物産館などで販売されます。

6年の尾原拓哉君は「僕にとって最後のシイタケのコマ打ち体験でした。心をこめてコマ打ちをしたので、たくさんの人に食べてもらいたいです」と笑顔で話しました。





大川中の生徒が受賞 南九州市かわなべ青の俳句大会

第19回南九州市かわなべ青の俳句大会（南九州市、同市教育委員会、福永耕二顕彰の会、南日本新聞社主催）の表彰式が昨年12月に行われ、大川中学校が学校賞、3年の富山渉君と2年の牛之濱莉里さんが特別賞、2年の佐潟倫君が入選に選ばれました。

大会は同市川辺出身の俳人・福永耕二さんの業績をしのび顕彰するために1999年に創設。県内外の児童生徒7万1717人から13万2391句が寄せられました。

今回同校が応募した句は、修学旅行で訪れた長崎での体験を基に、生徒たちは印象に残った情景を素直な気持ちで表現しました。特別賞の県知事賞を受賞した富山君は「如己堂が想像以上に小さく、強く心に残りました」と喜びながら話しました。また、国語科の丸峯さと子先生は「季語を抜いた12字作文ができるよう日頃から指導しています。また、市外に吟行し、日常にあるものを句にできるようにもしています」と話されました。

次回の大会でも生徒たちが輝くことが期待されます。

★特別賞【鹿児島県知事賞】

如己堂のたたみ二枚に夏が来る 3年 富山 渉君

★特別賞【南九州市教育委員会賞】

折り鶴も空に羽ばたけ原爆忌 2年 牛之濱 莉里さん

★入選

短夜に長崎の街かがやいて 2年 佐潟 倫君



阿久根小・折多小・薩摩川内市の児童が 施設めぐりで楽しく交流

阿久根小学校、折多小学校、薩摩川内市の平佐西小学校の特別支援学級児童約50人が2月20日、阿久根市内の消防署や北さつま漁協などを訪れて交流しました。公共交通機関の使い方や公共の場でのマナーなどの理解と市を越えた交流が目的で今回2回目の実施です。

肥薩おれんじ鉄道やバスを利用して移動。阿久根市内のさつま揚げ工場や北さつま漁協の製氷所の見学、阿久根消防署ではしご搭乗を体験しました。そのほか、昼食を一緒にして交流し、子どもたちは一日楽しそうに過ごしていました。

折多地区内のみんなと楽しく交流 恒例のそば打ち体験

折多小学校5年生の児童、おりた保育園の園児、デイハウスふたば利用者など約70人が2月9日、折多地区集会施設で毎年恒例のそば打ちを体験しました。子どもたちは、「折多校区自然を守る会（会長は庵重人さん）」の方々からていねいな指導を受けながら、そば粉に水を加えてこね、棒で延ばした後に包丁で切って完成させました。完成後はみんなで出来たてのそばを食べて楽しみました。

折多小の瀬戸口翔太君は「こねたり、そばを包丁で切ったりしました。完成したそばがおいしくて、おかわりをしました。自分で作ったそばを食べるのはとてもおいしかったです」と満足げに話しました。



慣れない手つきでも懸命にそばを打つ子どもたち



鶴翔高校の“いま”を伝える！

鶴翔 News Vol. 35

阿久根市内唯一の高校「鶴翔高校」。
そこで過ごす生徒の活躍を紹介します。



思い出の学びやに別れ「第11回卒業式」

3月1日、厳粛な雰囲気の中、第11回卒業式が挙行されました。

坂口新一校長は、「激変し続ける社会情勢の中で、くじけそうになることがあるかもしれないが、みなさんを育ててくれた鶴翔高校を思い出し、平和な社会を作るために活躍することを期待します」



と卒業生を激励しました。卒業生代表の依田武志君（鷹巢中出身）は「鶴翔高校で学んだことを忘れず「挑戦・感動」そして「愛」の精神を心に刻み、どんな状況でも諦めない気持ちを持って、夢や目標を実現したい」とこれからの意気込みを語り、87人の仲間とともに学びやを後にしました。

ジュースを手に笑顔の生徒たち



「明日の営農を励ます会」希望抱く生徒を関係者が激励

2月22日、今春、鹿児島大学農学部・県立農業大学校などへ進学する生徒や、就農したり農業関連企業などに就職したりする生徒17人の門出を祝う「明日の営

農を励ます会」が開催されました。市農政課をはじめ関係機関の方々から温かい励まし言葉を受けた後、生徒代表の岩下瑠菜さん（川内北中出身）が決意

の言葉を述べ、みんなジュースで乾杯しました。鶴翔高校で学んだことを生かし、それぞれの進路先で大きく活躍することが期待されます。

田代小学校で出前授業 内閣総理大臣賞受賞した研究紹介

2月26日、農業科学科「ウニの発酵液を使った米栽培」について説明しました。



市が取り組む再生可能エネルギーに関する事業の一環で、植物からとれる燃料の授業を行い、今年度の「eco・1グランプリ」で内閣総

理大臣賞を受賞した「小学生がとても興味を持って説明を聞いてくれてうれしかった。これからの研究をさらに頑張りたい」と話しました。

紳士のスポーツ、ゴルフ ルールやマナーを体験

スポーツ健康科学系2年生19人が4回に分けて、ルールやマナーの習得と生涯スポーツの基礎を身につける目的でゴルフ実習を行いました。生徒たちは悪戦苦闘しながらも、楽しそうに取り組んでいました。



ゴルフのルールなどを学んだ後ボールを打つ体験をする生徒たち



急がず

高齢運転者の交通事故防止対策

あわてず

ちやいっぺ心で

(※)

補償運転を！

阿久根警察署から
お知らせ



(※) 危険を避けるため、運転する時と場所を選択し、運転能力が発揮できるよう心身および環境を整え、加齢に伴う運転技能の低下を補うような運転方法のこと

若い頃と比べて、目が見えにくくなったり、細かな運転操作ができなくなったりしていませんか？

高齢者の事故は、**夜間の事故、大雨や雪などの悪天候時の事故、運転操作ミスによる事故**などが多く発生しています。

運転者の皆さん、「あわてず・急がず」に「ちやいっぺ心で補償運転」を心掛けて、交通事故を防ぎましょう。

ち

調子を確認しましょう！

- ・体調が悪いときは運転を控えましょう
- ・車の調子も最良の状態にしましょう

☑ 運転前に体と車のチェックを！



や

夜間の運転は控えましょう！

- ・明るい時間に用件を済ませて、危険が増す夜間の運転を控えましょう

☑ 夜間の致死率は昼間の約 1.7 倍！



い

いま出かける必要があるか考えましょう！

- ・悪天候時や渋滞が予想される時期、時間の運転は控えましょう

☑ 運転する場合は、慎重に！



つ

常日頃、通り慣れた道を運転しましょう！

- ・運転するコースや駐車場を事前に決めておきましょう

☑ 心のゆとりが大事！



ぺ

ペースを守って運転しましょう！

- ・慌てず、一息ついてから出発しましょう
- ・若い頃よりスピードを出さない運転を心掛けましょう

☑ 高齢運転者による死亡事故の約 4 割は操作ミスが原因！



阿久根警察署 猪木 佑実 巡査

募集中です！

運転免許
自主返納メリット制度
協賛店



問 阿久根警察署 交通課
0996-73-0110

阿久根警察署では、高齢者の運転免許自主返納者に対するメリット制度の協賛店を募集しています。

現在、一部のバス会社、管内のタクシー事業所、福祉タクシー、温泉事業所、一部葬儀店などが、料金割引やオプション追加などのメリット制度に賛同しています。

高齢者の運転免許自主返納者に対して少しでも役に立ちたい、支えになりたい、メリット制度に関心のある事業所・団体・商店がありましたらご連絡ください。

福祉サービスに関する 巡回相談のお知らせ

市では、福祉に関するさまざまな問題解決をサポートするために、あいわの里相談支援センターに委託し、巡回相談を行います。

相談には、社会福祉士、臨床心理士、理学療法士、言語聴覚士、ジョブコーチなど専門の知識をもった相談員が対応します。

「身体やこころに関すること」、「家庭や子育てに関すること」、「福祉サービス利用のこと」など、どのようなお困り事、心配事でもお気軽にご相談ください。

お気軽にご利用ください！

また、予約は不要で、市民の方はどうなでも利用できます。

◆日時・会場

4月10日(火)

・午前10時～正午

大川出張所

・午後1時～午後3時

西目地区集会施設

※問い合わせ先

あいわの里相談支援センター

☎0996(75)2401



小型船舶航海免許証更新と 失効講習のお知らせ

◆日時

4月29日(日)

受付：正午から、講習：午後1時から

◆場所 北さつま漁協阿久根本所

◆受講者・講習料(送料、写真代込)

▽更新 平成30年5月2日から平成31年5月1日までの免状受有者、9千円

▽失効 平成30年5月1日以前の免状受有者、1万5千円

※印鑑不要、写真は会場で撮影

※問い合わせ先

西園海事事務所

☎0996(72)1855

3月は「自殺予防強化月間」です

～誰も自殺に追い込まれることのない社会へ～

自殺は、さまざまな悩みにより心理的に「追い込まれた末の死」です。それは決して特別なことではなく、「誰にでも起こり得る」いのちの危機です。その危機に陥らない、陥らせないために私たちに出来ることを考えてみましょう。

悩みを抱え「こころの不調」からうつ病やアルコール依存症、統合失調症などの精神疾患を発症し、判断力や生きる意欲を失っていたことがわかってきました。

不眠や食欲不振、気分の落ち込みなどが、身近な人の心のサインかもしれません。「いつもと違うな」と気づいたら「どうしたの?」とひと声かけてみてください。「傾聴(けいちょう)」を心がけ、必要に応じて専門の相談機関を利用してください。匿名で結構ですのでご相談ください。

【相談窓口】

▶こころの電話

☎099-228-9566・9567

▶鹿児島いのちの電話

☎099-250-7000(24時間受付)

▶県自殺予防情報センター

☎099-228-9558

▶県精神保健福祉センター

☎099-218-4755

▶よりそいホットライン

☎0120-279-338(24時間通話料無料)

▶阿久根市健康増進課保健予防係

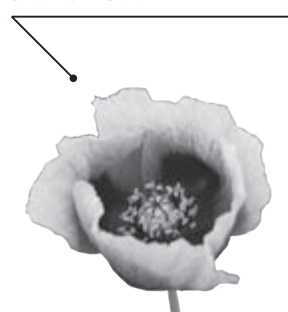
☎0996-73-1228



植えてはいけない
「けし」をご存知ですか

【主な特徴】

花は、花びら4枚で、色は薄紫(先端は白に近い)です。
開花期の草丈は50～100cm。



園芸用の「けし」の仲間のポピーなどは、3月下旬から5月にかけて、色鮮やかで美しい花を咲かせるものが多く、ガーデニングや切り花用の植物として人気があります。

しかし、けしの仲間には、法律で栽培が禁止されているもの(不正けし)があります。これらは、外観の特徴から、園芸用のけしと区別できません。以前から、出水保健所管内で不正けしが多数自生しており、その多くはアツミゲシ(セティゲルム種)です。平成29年度の出水保健所管内の除去本数は6180本と県内の総除去本数の65.5%を占めています。植えてはいけないけしの特徴を知っていたら、これに似た植物を見かけたときは、そのまま抜かずに出水保健所までご連絡ください。

※問い合わせ先

出水保健所 衛生係

☎0996(62)1636

イベント

第7回

花と歴史の絶景ウォーク

【日時】4月15日(日)

9:00 出発(8:00 受付)

【集合場所】脇本地区公民館

脇本地区内の自然や歴史、文化を歩いて楽しめます。阿久根の偉人、松木弘安(寺島宗則)の旧家や生家跡などもルートに入っています。

今回は明治維新150周年を記念して、脇本湾に「黒船」も来航します。また、脇本地区公民館では心のこもったおもてなしや抽選会、郷土芸能披露、バザー、ボトルキャップ集めなども行われます。少雨決行、参加費無料。

※問い合わせ先

実行委員会 ☎0996-75-0018



7.7km
コース

5km
コース

阿久根市文化協会
講演会のお知らせ

◆日時 4月28日(土)

午後2時15分～午後3時45分

◆場所 市民会館 第1会議室

◆講師 西郷隆夫氏

(株式会社ナンシユウ代表取締役)

◆演題

「子孫から見た西郷隆盛」



◆内容 明治維新150周年にあたり、西郷隆盛の子孫である隆夫氏に「西郷どん」について語っていただきます。

どなたでもご参加ください。

◆入場料 無料

※問い合わせ先

生涯学習課(市民会館内)
☎0996(72)1051

国税専門官採用試験の
受験者募集のお知らせ

人事院と国税庁では、国税専門官採用試験(大学卒業程度)の受験者を募集します。

申込受付は4月上旬を予定しています。受験資格などの詳細は、人事院ホームページをご覧ください。次のいずれかへお問い合わせください。

※問い合わせ先

①人事院人材局試験課

☎03(3581)5311

内線2332

②熊本国税局人事第二課試験研修係

☎096(354)6171

内線6046

③出水税務署 ※自動音声案内

☎0996(62)0200

「危険ドラッグ・シンナー等
乱用防止強調月間」
のお知らせ

「危険ドラッグ」を乱用すると、おう吐やけいれん、意識消失などが起き、死亡に至ることもあります。また、精神へ影響を及ぼし、自分の意志で乱用をやめることができなくなる可能性もあります。



危険ドラッグは大変危険な薬物なので、好奇心などから安易に手を出したら絶対にいけません。

家庭、学校、地域などそれぞれの立場で危険ドラッグなどの薬物乱用防止に努めましょう。

※問い合わせ先

県保健福祉部 薬務課
☎099(286)2804

「世界自閉症啓発デー」
発達障がい啓発週間
のお知らせ

毎年4月2日は国連が定めた「世界自閉症啓発デー」、4月2日から8日までは「発達障がい啓発週間」です。

自閉症をはじめとする発達障がいの方は、他人の意図や感情を直感的に理解したり、言葉を適切に使うこ

となどが苦手な場合があります。学校や職場でさまざまな問題や困難に直面することがあります。これらは、親のしつけや家庭環境が原因ではなく、脳機能の発達に関係するものです。発達障がいには、見た目には障がいがあることがわかりにくいいため、行動や態度が誤解されることがあります。

発達障がいの特徴を知り、正しく理解していただくことが大切です。

※問い合わせ先

県障害福祉課

☎099(286)2744

有料広告

住居の事なら
★即おこたえ致します★
電話 (0996) 72-3131 番
・雨漏れがする
・雨樋の修理
・水漏れがする
・建具が重い
・鍵が合わない
・扉の張替え
・お風呂のトラブル
・トイレのトラブル
・キッチンのトラブル
◎お電話を頂ければ見積もり及び相談が電話にてできます
(受付) 大工の里
(住所) 〒899-1628 阿久根市塩巻町1-89 (岩崎一男)
(事務所) ジョイフル阿久根店より南へ100m(喫茶 みんなの部屋)

みんなのうた



※送り仮名は歴史的仮名使いを使用しています。

《阿久根短歌会》

何も無き家庭はなしと友の言ふ
淡き光の中の微笑
年々に家事をなまける我の癖
なれてはならぬ事に慣れゆく
木蓮の苔のうぶげにちりばむる
光はまぶし春きたるらし
ひこばえに置く露霜の広田には
朝影さして輝きやまず

飛松 保子

有田イチエ

齊藤 昌子

亀澤 笑子

《阿久根俳句会》

床下の奇声は十色猫の恋
帰り来し恋猫ひとつ大欠伸
ままならぬ猫には猫の恋ありて
過疎の里を賑はす声や猫の恋

大瀧 克義

下園 沙津

下園 京子

中尾 啓子

《薩摩狂句 阿ん文句会》

題「歩つ」

長病氣 歩かん足が 細もけなつ

内田 辰丸

【唱】 丈夫か足じやした 撫でてやいやんせ

托鉢い 雪道ちよ歩つ 修行僧

大田もりそば

【唱】 そいが修行を 冷んたか寒んかじゃなかと



図書館へ行こう！

市立図書館 ☎0996-72-0607
開館時間 午前9時～午後7時



パンダまつり！！～パンダの本が新しく入りました～

愛嬌たっぷりの顔やしぐさで、今話題の人気者パンダ！
市立図書館では、かわいらしいパンダからちょっと変わったパンダまで、親子で一緒に楽しめる本を取り揃えて皆さまをお待ちしています。

いっぱい
読んでね！



新刊コーナー

●『雪子さんの足音』 木村紅美（著）



ぼくにとっては、孫ごっこのバイトのつもりだった。学生時代を過ごしたアパート「月光荘」の大家・雪子さんの孤独死を知った薫に、20年前の記憶が蘇り…。人間関係のひだを繊細に描く傑作。

●『花ひいらぎの街角』 吉永南央（著）



コーヒー豆と和食器の「小蔵屋」店主・お草は、旧友のために本を作ろうとする。だがその計画は、過去の事件の記憶を揺さぶり…。日常にひそむ闇と、穏やかな営みが心に染みる、シリーズ第6弾。

●『奥羽関ヶ原 政宗の謀、兼統の知、義光の勇』 松永弘高（著）



慶長5(1600)年夏。伊達政宗、直江兼統、最上義光という奥羽を代表する3人の武将の視点で、関ヶ原合戦とほぼ同時におきていた奥羽の争乱をダイナミックに描く長篇歴史小説。

●『もうちょっともうちょっと』 きむらゆみち（文） 高島 純（絵）



りんごが木から落ちて、岩の穴のなかに転がっていってしまいました。おなかのすいたコブタは、りんごを取ろうと岩の穴のなかに手を伸ばしますが、取れません。そこにサルが通りかかり、手伝ってくれたのですが…。

※うぶごえ・おくやみは、個人情報のため掲載していません。
ご了承ください。



3県（長崎・熊本・鹿児島）の 元気いっぱいの子もたちがサッカー交流

長 崎、熊本、鹿児島3県の子もたちが競い合う「3県少年サッカー」が2月24~25日、阿久根総合運動公園陸上競技場で開催されました。

島原・天草・長島架橋構想の気運の醸成を図ろうと持ち回りで毎年開催されており、今年で20回目。

大会には長崎、熊本から各2チーム、鹿児島からは出水地区でつくる4チームが出場し、三反園訓県知事や西平良将市長など関係自治体の首長、保護者



などが声援を送る中、子どもたちは元気いっぱいにボールを追いかけ、熱戦を繰り広げました。

この大会で優勝したチームは、長崎県雲仙市の南島原市U-12でした。

ゴールが決まると大きな歓声があがって盛り上がりましたね！これからも元気よく頑張ってください！



お便り待ってます！！

＜応募方法＞

郵送もしくはメールで、お便りをお寄せください。氏名（ペンネーム可）・住所・電話番号・年齢・性別・本紙へのご意見やご要望などをご記入ください。なお、掲載紙面の都合上、ご紹介できない場合もあります。また、他者を特定する情報は削除する場合があります。

＜応募先＞

〒899-1696 阿久根市鶴見町200番地

「阿久根市役所総務課きてよ！阿っくんコーナー」まで

E-mail:hishokoho@city.akune.kagoshima.jp

☎0996-73-1208（直通）



今月の題字

阿久根

脇本小学校6年
都津川 愛梨さん



私は、将来、書道の先生になるため、三笠書道教室にかよっています。努力していることは、先生の書く手本をよく見て、基本的な「とめ はね はらい」を注意して書くことです。

これからもたくさん練習して夢にむかって頑張ります。



鹿児島県公衆浴場業生活衛生同業組合と大阪府同は「かんきつの中でも大きなボンタンをお湯に浮かべて、お客さんに楽しんでもらおう」と考え、阿久根

利用客を楽しませました。鹿児島県公衆浴場業生活衛生同業組合と大阪府同は「かんきつの中でも大きなボンタンをお湯に浮かべて、お客さんに楽しんでもらおう」と考え、阿久根



風

呂の日」にちなみ2月6日に鹿児島市内の銭湯20

市内の生産者や本市地域おこし協力隊の山田利宏さんでつくるグループ「B（ボンタン）プロジェクト」と協力。鹿児島は昨年に続き2回目、大阪では初めて実施されました。



「阿久根のボンタン
市外の温泉にぶかぶか」

人のうごき（2月28日現在）

前月比

人口 20,992人 （-38）

男 9,880人 （-6）

女 11,112人 （-32）

世帯数 10,218世帯（-14）

●出生 8人/●死亡 39人

●転入 38人/●転出 45人

※うぶごえ・おくやみは、個人情報のため掲載していません。
ご了承ください。

第12回

阿久根

うに丼祭り

4/21 ▶ 5/13



濃厚で甘いムラサキウニをたっぷり使用！お楽しみに！！



阿久根市内 13 店舗で心を込めて準備中

☎ 阿久根市観光連盟「阿久根まちの駅」 ☎ 0996-72-3646

お知らせ

第3回 ふるさと創生 **梶折鼻公園** 3月31日(土) 11時から **橘まつり**

かし おれ ぼな

日本三大急潮と黒之瀬戸大橋と橘まつり

飲食コーナー マヨタコ、うどん、花見弁当、から揚げ、無料コーナー シシヤモの炭火焼き

演 芸 市内の特技、自慢、募集しています

祭りを成功させるため広告のご協力をお願いします

有料広告

第4回 陶芸「土の音」作品展

日時 4月7日(土) 9:00 ~ 17:00

4月8日(日) 9:00 ~ 17:00

場所 阿久根市西目地区集会施設

皆様のお越しをお待ち申し上げます。
作品展に7人が出品しています。

☎ 野村利行 ☎ 090-8833-8300



有料広告

求人

**シルバー・シニア世代も
元気に活躍中！**

・短時間勤務（1日4時間程度）
・簡単な作業（パック詰め等）
ご友人同士での勤務もOK

有やまた水産食品
☎0996-72-3033
阿久根市晴海町11番地
★お気軽にお問合せください

60歳以上の方も大歓迎

有料広告

出水法律事務所

弁護士 米田 圭吾（鹿児島県弁護士会所属）

鹿児島県出水市昭和町3-24

0996-79-3535

初回の相談料は
1時間まで無料です

月曜日～金曜日 午前9時30分～午後5時まで

相続、離婚、借金、労働、交通事故、その他
幅広い分野を取り扱っております。お困りの
ことについて、お気軽にご相談ください。
まずは、お電話でご予約ください。